

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 11 月 2 日 (2006.11.2)

【公表番号】特表 2006-502614 (P2006-502614A)

【公表日】平成 18 年 1 月 19 日 (2006.1.19)

【年通号数】公開・登録公報 2006-003

【出願番号】特願 2004-541059 (P2004-541059)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/44 (2006.01)

H 0 3 J 7/20 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/44 K

H 0 3 J 7/20

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 9 月 14 日 (2006.9.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ビデオ信号を同調するためのチューナと、該チューナを制御するためのコントローラと、該チューナからの同調された信号を受信し、少なくとも 1 つの制御信号を該コントローラに供給するためのステージとを有するテレビジョンシステムであって、

該ステージはフェーズロックループを含み、該制御信号は、該フェーズロックループから生じるロック信号を含む、

ことを特徴とするテレビジョンシステム。

【請求項 2】

該テレビジョンシステムは、該ステージから生じるビデオ信号を同期させ、該コントローラに少なくとも 1 つの同期信号を供給するための同期発生手段を有し、該コントローラは、該ロック信号に依存して、該同期信号であるか否かを考慮するためのスイッチを含む、

請求項 1 記載のテレビジョンシステム。

【請求項 3】

該コントローラは、高速チューニングモードで、1 以上のアクティブチャンネル近くの 1 以上の周波数が検出されるように該チューナを制御し、該コントローラは、ファイン・チューニングモードで、1 以上のチャンネル周波数が識別されるように該チューナを制御する、

請求項 2 記載のテレビジョンシステム。

【請求項 4】

該ステージは、ファイン・チューニング信号を更に含む該制御信号を該コントローラに供給するために中間周波ステージを含む、

請求項 3 記載のテレビジョンシステム。

【請求項 5】

周波数テーブルに従って、多数のチャンネルは予め定義されたチャンネルである、

請求項 4 記載のテレビジョンシステム。

【請求項 6】

該ロック信号は、該フェーズロックループにおける発振器の入力信号の交流電流の内容から導出されるフェーズロックループのロックビットである、
請求項 5 記載のテレビジョンシステム。

【請求項 7】

ビデオ信号を同調するためのチューナ、該チューナを制御するためのコントローラ、該チューナからの同調された信号を受信し、少なくとも 1 つの制御信号を該コントローラに供給するステージを有するテレビジョンシステムにおける使用のためのコントローラであって、該ステージはフェーズロックループを含み、該制御信号は、該フェーズロックループから生じるロック信号を含む、
ことを特徴とするコントローラ。

【請求項 8】

該テレビジョンシステムは、該ステージから生じるビデオ信号を同期させ、少なくとも 1 つの同期信号を該コントローラに供給するための同期発生手段を有し、該コントローラは、該ロック信号に依存して、該同期信号であるか否かを考慮するためのスイッチを含む、
請求項 7 記載のコントローラ。

【請求項 9】

ビデオ信号を同調するチューナ、及び該チューナからの同調された信号を受け取るためのステージを有するテレビジョンシステムにおける使用のための方法であって、
該方法は、該ステージから生じる少なくとも 1 つの制御信号に応答して該チューナを制御するステップを有し、
該ステージはフェーズロックループを含み、該制御信号は該フェーズロックループから生じるロック信号を含む、
ことを特徴とする方法。

【請求項 10】

ビデオ信号を同調するためのチューナ、及び該チューナからの同調された信号を受け取るためのステージを有するテレビジョンシステムでの使用のためのプロセッサプログラムであって、
該プロセッサプログラムは、該ステージから生じる少なくとも 1 つの制御信号に応答して該チューナを制御する機能を有し、
該ステージはフェーズロックループを含み、該制御信号は該フェーズロックループから生じるロック信号を含む、
ことを特徴とするプロセッサプログラム。